

ポリシー

アドミッションポリシー

本学の建学の精神は「自主自学」であり、自主性を重んじた医学教育を実践している。校是として「正義・友愛・奉仕」を掲げ、患者とともに歩むことのできる医療人を一世紀にわたり育成してきた。

本学では、この建学の精神、校是およびミッションを理解し、多様性、国際性、人間性を兼ね備えた医療人となる高い志を持った、次のような人を求めている。

1. 十分な基礎学力をもつ人
2. 自己学修意欲が旺盛である人
3. 自ら問題を発見し、解決する積極性のある人
4. 他者と礼節を重んじながら、積極的に関わることができる人
5. 命あるもの（動・植物）に慈愛をもって接することができる人
6. 自らの使命を理解し、求められている役割を自ら果たそうとする人
7. 自らの意見を他者に伝えるとともに、他者の意見を理解できる協調性と柔軟性をもつ人
8. ICT(情報通信技術)の基本を理解している人
9. 医療を通して国際的視野で活動する志のある人

カリキュラムポリシー

本学では、学習成果基盤型教育(アウトカム基盤型教育)を実施している。卒業時に身につけておくべき教育到達目標(アウトカム)として10項目の能力が定められ、学年の進行に従いこれらを段階的に学ぶ。

また、臨床実習を早期から取り入れ、高学年では Student Doctor の称号が付与され、チームの一員として国内外における実際の診療の現場に参加して学ぶ。

1. 6年間の教育到達目標を定め、学習成果をきめ細かく形成的に評価する。
2. 質の高い教養教育とともに、基礎医学と臨床医学を連携した教育を実践する。
3. 能動的学修を促すアクティブ・ラーニングを実施する。
4. 入学早期から、現場やシミュレーション実習により多くの医療を体験しながら学ぶ。
5. 臨床実習に十分な期間を確保し、診療参加型臨床実習を実践する。
6. 行動科学・患者学、医療プロフェッショナリズム、医療倫理、緩和医療など学年を横断して深く学修する。
7. チーム医療教育のため、看護学科や他大学との多職種連携教育を実践する。
8. 知識や技術の評価に加え、コミュニケーション能力や礼儀・礼節も重んじる。
9. ICTを活用した教育を行う。
10. 海外留の機会も設け、単位として認定する。

ディプロマポリシー

本学では、学年ごとに設定された進級要件を満たし、卒業までに所定の単位を修得し、以下の要件を満たしている者に卒業を許可する。

1. 高い教養と自然科学の知識に立脚し、人体の発生、正常の構造および機能を説明できる。
2. 主要疾患の病態や病因、診断、治療の基本的知識を修得し説明できる。
3. 医師としての実践的な技術や倫理観を修得している。
4. 疾病予防医学、心身リハビリテーションを含めた医療体制を理解している。
5. 疾病の診断、治療にとどまらず、全人的医療の必要性を理解している。
6. 医学倫理、生と死に関わる認識を有し、医師としての正しい判断ができる。
7. 医師として責任と自覚を有し、能動的かつ協調的に学修する。
8. チーム医療を推進する上で、多様性を受け入れ、自分の役割を果たし、コミュニケーションを円滑に図ることができる。
9. ICTを活用した学修を実践できる。
10. 国際的に通用する語学力と態度を見につけている。